東京ジャーミイ 金曜礼拝のホトバ

2021年11月26日

暴力と人間の尊厳は相容れないことについて

لِينْ الْحِيْدِ الْمِعْدِ الْحِيْدِ مِنْ الْحِيْدِ مِنْ الْحِيْدِ مِنْ الْحِيْدِ مِنْ الْحِيْدِ مِنْ

... مَنْ قَتَلَ نَفْساً بِغَيْرِ نَفْسٍ أَوْ فَسَادٍ فِي الْأَرْضِ فَكَانَّمَا قَتَلَ النَّاسَ جَمِيعاً وَمَنْ اَحْيَاهَا فَكَانَّمَا اَحْيَا النَّاسَ جَمِيعاً. وقالَ رَسُولُ اللهِ صَلَّى اللهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ: أَلَا أُخْبِرُكُمْ بِالْمُؤْمِنِ مَنْ أَمِنَهُ النَّاسُ عَلَى أَمْوَالِهِمْ وَأَنْفُسِهِمْ وَالْمُسْلِمُ مَنْ سَلِمَ النَّاسُ مِنْ لِسَانِهِ وَيَدهِ.

尊敬すべき信仰者の皆様!

私たちの偉大な宗教であるイスラームによれば、男性か女性か、子どもか大人かに関わらず、誰であれその身体、人格、尊厳、純潔、そして名誉は不可侵とされています。これに従うなら、他人の生命や財産、または個人の権利を侵害しようとする人はいないはずです。他人の名誉と尊厳を危険にさらす権利は誰にもありません。生きものであろうとなかろうと、害を及ぼすような行動や態度をとってはなりません。

親愛なるムスリムの皆様!

暴力は、宗教、言語、人種、地域、 社会的な地位といったものを持ちえません。 原因が何であろうと、どのような形であろ うと、暴力を容認することはできません。 暴力をふるい、アッラー(スブハーナ ワ タアーラー)が不可侵であるとした生命を 奪う抑圧者には、私たちの主(スブハーナ ワ タアーラー)からの怒り、天使と、天 地にあるものすべてからの嫌悪が向けられ るでしょう。彼らには、現世においてはた だ恥辱だけがあり、来世において行きつく 先はただ地獄だけとなるでしょう。 私たちの宗教によれば、もっとも 重要なのは思いやりと、いつす。 かりと、いって生きてゆくことです。 かって生き ファーラー 傷ついた リーラー ものいことです。 このは次れ人 いっとしたのといことが、 地上に したか、 地上に 人々をことが、 ないのに はないの命を くりを である。 すべての人をことである。 すべての人をことである」。 1

私たちに課されているのは、常に 要をもって自らを守り、思いです。とでですることで、とさ、をもづいて行動することさ、変いにちの生活から、やすことを暴力にありません。なりません。なけてがをするとはできまで、とは、ことはなりません。ないなくではなりません。常に自覚していなくてはなりません。

全能の主(スブハーナ ワ タアー ラー)が私たちを、まずは私たちの心 の中で、それから地上のすべての場所 で、慈悲をもっとも高くに掲げられる よう祝福してくださいますように。

親愛なる信仰者の皆様!

¹ Ma'idah, 5/32.